

一般社団法人merry attic 事業報告書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

1. 企業の現況に関する事項

(1) 事業の経過及びその成果

当期は、東京都杉並区より児童育成支援拠点の運営を受託し、「merry attic un(メリーアティックアン)」の開所を行いました。地域の中高生や保護者の相談、存在が承認される場として安定的に事業を展開しました。

また、埼玉県戸田市においては、休眠預金助成事業「「排除」から「包摂」へ インクルーシブな放課後創造事業」を受託し、学童クラブにおけるインクルーシブ化を推進しました。この事業は、発達特性等の事情を持つ子どもたちの放課後の居場所不足という社会課題に対応するものであり、当法人ではmerry attic一号店の環境整備に着手し、すべての子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりを行いました。

さらに、京都府京都市でのショートステイ事業は引き続き実施し、保護者のレスパイトケア需要に対応したほか、「雑談支援」プログラムも継続しました。精神保健福祉士や看護師による日常的なコミュニケーションを通じ、潜在的な困りごとや不安を早期に把握し、必要に応じて関係機関へつなぐ体制を維持・改善しました。

当期は、当法人の専門性を活かした研究発表にも注力しました。具体的には、jaspcanに参加し登壇するなど、積極的な情報発信を行いました。また、他のNPO団体とも協働し、より大きな社会的インパクトの創出を目指す基盤を構築しました。

補助金収入や民間助成金を活用した事業運営の安定化を進めるとともに、寄付収入の拡大にも取り組み、地域や企業からの理解・支援を得る基盤整備を行いました。全体として、前年度に新設した拠点・事業の定着と、既存事業の質向上が進んだ1年でした。

当法人の事業別業績は以下の通りです。

事業別	利用料収入	補助金,委託金収入
放課後児童健全育成事業	41,025,270	170,265,135
助成金収入	0	8,856,474
寄付金	0	4,011,319
障害者委託訓練事業	0	792,000
その他収入	0	888,309

(2) 当期の職員採用状況

拠点	新規採用人数	従業員数(当期末)
埼玉県	8名	42名
沖縄県	7名	15名
東京都	7名	23名
京都府	7名	21名

(3) 財産および損益の状況の推移

別添、決算書類及び勘定科目内訳明細書を参照。

代表理事 上田馨一

以上